

# 平成31年度北海道大学大学院国際食資源学院

## 修士課程（博士前期課程）

### 学生募集要項

### （外国人留学生特別選抜）

#### ◆ 大学院国際食資源学院の教育目標 ◆

本学院では、世界が直面する多様かつ重層的な食資源問題を理解し、具体的な解決策を提示・実践できる国際的リーダーを養成する。そのため、先端的、学際的かつ総合的な文理融合型の教育研究を実施し、世界の食資源問題を俯瞰的にとらえることのできる幅広い知識と、問題解決を実践できる専門性を兼ね備えた人材を輩出することを教育目標とする。

#### ◆ アドミッション・ポリシー ◆

本学の4つの基本理念「フロンティア精神、国際性の涵養、全人教育、実学の重視」のもとで本学院は、

- 地球規模の広い視野と地域社会への深い関心を併せ持っている
- 21世紀の生存戦略として食資源の重要性を理解している
- 利己を捨て人類社会に貢献したい高邁な精神を持っている

人材を求める。具体的には、「文理融合の幅広い視点から問題をとらえ解決する」、「国内外の現場での実践的な体験型教育を受ける」、「問題の探索、発見、解決、提言、評価を自力で行う」、「パイオニア精神を持って国際社会で活躍する」、「コミュニケーション力、チーム力、行動力を身につける」、「研究だけでなく様々な実務分野で活躍する」といった志望を持つ人材を求める。

この方針のもと、様々なバックグラウンドを持つ学生を受け入れ、高い志と資質を持つ人材を発掘するとともに、文理融合教育を推進することで、社会の多様な人的資源のニーズに応えることを目指す。

#### 1. 募集人員

国際食資源学専攻……………若干名

#### 2. 入学者選抜方法

- (1) 予備審査：出願書類により志願者の資格審査を行う。
- (2) 入学者選抜：出願資格を有する志願者に対し、入学願書、成績証明書等の出願書類の内容及びメールインタビュー並びにスカイプ等を用いた面談の結果を総合して決定する。

#### 3. 出願資格

##### 3-1. 基礎資格：次のいずれかに該当すること。

- (1) 大学を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者及び授与見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者

- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程若しくは我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、本学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた者
- (10) 本学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成31年3月31日までに22歳に達する者\*

\*高等専門学校・短期大学の卒業生、専修学校・各種学校の卒業生、外国大学日本分校・外国人学校の卒業生など大学卒業資格を有していない者

### 3-2. 要件：次に掲げる要件に該当すること。

- 最終学歴の学業成績係数(3点満点)が2.30以上であること。  
なお、最終学歴の学業成績係数(3点満点)が不明の者は北海道大学大学院国際食資源学院(kyomu@agr.hokudai.ac.jp)に問い合わせること。

算出方法  
例示

5段階評価	S	A	B	C	F
5段階評価	A	B	C	D	F
5段階評価	100~90点	89~80点	79~70点	69~60点	59点~
評価ポイント	3	3	2	1	0

(計算式)

学業成績係数 = { (「評価ポイント3の単位数」×3) + (「評価ポイント2の単位数」×2) + (「評価ポイント1の単位数」×1) + (「評価ポイント0の単位数」×0) } ÷ 総登録単位数

## 4. 出願書類

所定の様式は、本学院ホームページ(入試情報)よりダウンロードすること。

<http://www.gfr.hokudai.ac.jp/ja/admission-information/application-guidelines/>

<input type="checkbox"/>	入学願書	所定の用紙によること。 所定の欄に写真(出願前3か月以内撮影。上半身正面脱帽)を貼付すること。
<input type="checkbox"/>	志望理由書	所定の用紙によること。また、事前に教員と連絡を取り記入すること。本学院を志望する理由を、入学後に興味のある研究分野および修士課程修了後の希望進路との関係とともに記入すること。
<input type="checkbox"/>	成績証明書(GPAを記したものの)	出身大学等の長が発行するもの。(英文又は和文に限る。)
<input type="checkbox"/>	卒業(見込)証明書	出身大学等の長が発行するもの。
<input type="checkbox"/>	学位授与(見込)証明書	出願資格(2)により出願する場合は提出すること。
<input type="checkbox"/>	推薦書	出身大学の教授相当職以上が記入したもの。
<input type="checkbox"/>	英語能力証明書(TOEFL, TOEICなど)	提出可能なもの ①TOEFL-iBTまたはTOEFL-PBTの公式認定証の写し ②TOEIC Listening & Reading公開テストの公式認定証の写し ※TOEFL-ITP, TOEIC-IP, TOEIC Speaking & Writing Tests, TOEIC Speaking Test及びTOEIC Bridge Testは認められません。 ③出身大学の英語教員による英語能力証明書(所定の用紙に記入して提出すること。)

<input type="checkbox"/>	履歴書	所定の用紙に記入して提出すること。
<input type="checkbox"/>	国籍を証明できるもの	住民票又はパスポートの写し等を提出すること。

※志願者は事前に指導を希望する教員と入学後の学修について相談のうえで出願書類を提出すること。

## 5. 予備審査の出願期間

4. の書類を平成30年9月14日（金）から平成30年9月21日（金）【必着】までに提出すること。【土・日・祝日を除く】

郵送の場合は、封筒に「大学院国際食資源学院修士課程（外国人特別選抜）入学願書在中」と朱書き、簡易書留で送付すること。（受理期間必着）なお、海外から出願の場合は航空郵便書留若しくは書留郵便で送付すること。

提出先：北海道大学農学・食資源学事務部 教務・学生担当 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目

※提出された書類は返還しない。

## 6. 出願（検定料の納入）期間

予備審査に合格した者は、出願期間中に検定料を納入することにより出願を行うこと。

(1) 出願（検定料の納入）期間：平成30年10月17日（水）から平成30年10月23日（火）【必着】まで。受理は午前9時から午後5時までとする。

(2) 検定料 30,000 円（出願期間中にインターネット出願（検定料の納入）サイトを通じて支払うこと。予備審査合格者に出願サイトの利用方法を個別に案内する。）

※国費外国人留学生，中国政府派遣留学生及び総長奨励金留学生は，検定料の払込を要しない。

※インターネット出願（検定料の納入）には，検定料のほかに500円の事務手数料が必要となる。

※既納の検定料は，次の場合を除き，いかなる場合があっても返還しない。

- ①検定料を払い込んだが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった，または出願が受理されなかった）場合
- ②検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ③検定料の納付を要しない者が払い込んだ場合

## 7. 試験期間及び試験内容

(1) 試験期間：平成30年10月26日（金）から平成30年11月21日（水）まで

(2) 試験内容：メールインタビュー及びスカイプ等を用いた面談

※ スカイプ等を用いた面談は，本学が指定する時間に，音声・画像ともに良好な状況で通信可能な環境を確保すること。

## 8. 合格者発表

平成30年12月5日（水）午後4時（予定）本人宛通知書を発送する。電話・メールによる可否の問い合わせには応じない。

## 9. 入学料及び授業料について

(1) 入学料：282,000 円

(2) 授業料：前期分 267,900 円（年額 535,800 円）

注) 上記の金額は予定額であり，入学時及び在学時に改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用される。

## 10. 個人情報の取扱いについて

・本学では，出願書類に記載されている氏名，住所その他の個人情報は，入学者選抜及び合格発表並びに入学手続きを行うために利用する。また，同個人情報は，合格者のみ入学後の教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金申請等），授業料等に関する業務を行うために利用する。

- ・個人情報のうち、氏名、住所に限って、北大フロンティア基金及び本学関連団体である北海道大学体育会からの連絡を行うために利用する場合がある。
- ・なお、上記以外には利用しない。

平成30年7月

北海道大学大学院国際食資源学院  
〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目  
電 話 011-706-4041, 2422  
メールアドレス kyomu@agr.hokudai.ac.jp

国際食資源学院 担当教員一覧

国際食資源学専攻

平成30年4月1日

研究領域名	主担当教員名 (専門分野)	
生産領域 Production	特任教授	川村 周三※ Shuso Kawamura (食品加工工学) (Agricultural and Food Process Engineering)
	教授	曾根 輝雄 Teruo Sone (応用微生物学) (Applied Microbiology)
		高橋 昌志 Masashi Takahashi (家畜生殖生理学) (Animal Reproductive Physiology)
		山田 敏彦 Toshihiko Yamada (作物生産科学) (Crop Production Science)
	准教授	武田 晴治 Seiji Takeda (健康機能性食品) (Health Functional Foods)
	講師	高牟禮 逸朗 Itsuro Takamura (植物育種学) (Plant Breeding)
	助教	高須賀 太一 Taichi Takasuka (生化学, 微生物学, 蛋白質科学) (Biochemistry, Microbial Sciences, Protein Sciences)
環境領域 Environment	教授	井上 京 Takashi Inoue (水土管理学) (Land and Water Management)
	准教授	石井 一暢 Kazunobu Ishii (生物生産応用工学) (Applied Bioproduction Engineering)
		内田 義崇 Yoshitaka Uchida (環境生命地球化学) (Environmental Biogeochemistry)
		加藤 知道 Tomomichi Kato (植物生態学・農業気象学) (Plant Ecology, Agricultural Meteorology)
		川口 俊一 Toshikazu Kawaguchi (センサ工学, 環境修復学・環境科学) (Sensor Engineering, Environmental Mediation, Environmental Science)
	講師	柏木 淳一 Junichi Kashiwagi (土壌保全学) (Soil Conservation)
助教	グイザニ モクタル※ Guizani Mokhtar (土木工学, 土木環境システム) (Water and wastewater)	
社会領域 Governance	教授	久保田 肇 Hajime Kubota (数理経済学) (Mathematical Economics)
		松石 隆 Takashi Matsuishi (水産資源学) (Fish Stock Assessment)
	准教授	小林 国之 Kuniyuki Kobayashi (地域連携経済学, 協同組合学) (Rural Development, Food Network and Cooperatives)
		鍋島 孝子 Takako Nabeshima (農村政治学) (Political Science of Rural Community)
講師	齋藤 陽子 Yoko Saito (農業経済学) (Agricultural Economics)	

※を付した教員は平成31年3月退職予定。

問合せ先: kyomu@agr.hokudai.ac.jp

## 出願から合格発表まで

出願希望者は p. 12 に示した国際食資源学院担当教員のうち受け入れを希望する教員に連絡をとる。教員の連絡先は、E-mail (kyomu@agr.hokudai.ac.jp) で問い合わせのこと。各教員の研究分野は以下のウェブサイトでも閲覧可能。  
<http://www.gfr.hokudai.ac.jp>

出願希望者は、願書をホームページからダウンロードする。  
<http://www.gfr.hokudai.ac.jp/ja/admission-information/application-guidelines/>

出願希望者は農学・食資源学事務部教務・学生担当に出願書類を発送する。

出願希望者は出願書類による予備審査によって出願資格の有無を審査される。

予備審査の結果が発表される。

予備審査に合格した出願希望者は、検定料をインターネット出願（検定料の納入）サイトから納めることにより正式に出願する。

メールインタビュー及びスカイプ等を用いた面談によって審査される。

受験者に合否が通知される。

